

# 令和4年度第1回遠野市総合計画審議会

## － 議事概要 －

(開催要領)

1 日 時 令和4年4月21日(木)午前10時～午前11時30分

2 場 所 あえりあ遠野 交流ホール

3 出席者

(1) 委員

会長	及川 増徳	遠野市社会福祉協議会会長
副会長	新里 佳子	TK プロジェクト実行委員会監事
委員	小向 孝子	一般財団法人遠野市教育文化振興財団理事長
委員	松田 克之	遠野市消防団団長
委員	千葉 和	NPO法人遠野エコネット代表
委員	菊地セツ子	遠野市食生活改善推進員団体連絡協議会会長
委員	佐藤 正市	遠野市民生児童委員協議会会長
委員	松田 希実	遠野市わらすっこ支援委員会委員長
委員	井手八重子	花巻農業協同組合理事
委員	三浦 芳昌	遠野市観光協会会長
委員	佐々木弘志	遠野商工会長
委員	河野 堅太	一般社団法人遠野青年会議所理事長
委員	関口 一二	遠野市校長会会長
委員	多田 宣史	遠野市PTA連合会会長
委員	赤坂 康紀	遠野市郷土芸能協議会会長
委員	内館 充幸	遠野市ふるさとづくり市民会議
委員	海老 糸子	遠野市地域婦人団体協議会会長
委員	佐々木栄洋	地域づくり団体
委員	中村 貴徳	遠野市金融団
委員	相高 宏太	遠野ひまわり基金法律事務所弁護士
委員	佐々木浩章	遠野テレビ
代理	熊谷 義弘	遠野市体育協会
代理	千田 志保	県南広域振興局経営企画部企画推進課長
欠席	千葉 純子	一般社団法人遠野市医師会会長
欠席	濱田平八郎	遠野地方森林組合代表理事組合長

(2) 遠野市

市長	多田 一彦
副市長	鈴木 惣喜

教育長	佐々木一人
総務企画部長	鈴木 英呂
経営管理担当部長	佐々木 啓
健康福祉部長	菊池 寿
保健医療担当部長	佐々木一富
産業部長	阿部 順郎
環境整備部長	奥寺 国博
学校教育課長	佐々木淳一
市民センター所長	海老 寿子
消防本部消防長	千田 一志
会計管理者	新田 順子
総務企画部総務課長	佐々木伸二
総務企画部財政課長	白岩 克己
総務企画部経営企画課長	新田 正宏

(議事次第)

- 1 開 会
- 2 市長あいさつ
- 3 会長あいさつ
- 4 委員及び職員紹介
- 5 報 告
  - (1) 令和4年度遠野市一般会計予算の概要について
  - (2) 令和4年度の主要な取組について
    - ア 市の組織改革について
    - イ 新型コロナウイルス感染症対策について
    - ウ 小さな拠点による地域づくりについて
    - エ その他の主要な取組について
- 6 その他
- 7 閉 会

## 【1 開会】

### ○総務企画部長

本日は、お忙しい中、遠野市総合計画審議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

ただ今から、令和4年度第1回遠野市総合計画審議会を開会します。私は、総務企画部長の鈴木と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。

この度、各団体の役員改選等により、新たに委員を委嘱させていただきます、4名の委員をご紹介します。

一般社団法人遠野青年会議所の河野堅太様、遠野市校長会の関口一二様、遠野市PTA連合会の多田宜史様、遠野市金融団の中村貴徳様です。ただ今、ご紹介した4名の皆様には、前委員の後任として、令和5年4月30日までの任期で委員を委嘱しております。どうぞよろしくお願いいたします。

4名の皆様への辞令書につきましては、お手元に配付させていただいておりますので、ご了承ください。

続きまして遠野市長から、ご挨拶を申し上げます。

## 【2 市長挨拶】

### ○多田市長

本日はお忙しい所お集まりいただき、また、それぞれの立場から市政にご協力をいただき、ありがとうございます。

ウクライナ問題とコロナウイルス感染症で、市民生活は影響を受けているという現実があります。遠野市のことのみを考えていけばよいという考えでは、やっていけないという現実があります。時代が変わっていきます。このままの流れでいくという考えを変えていかなければならない部分もあります。同時に、これまで大事にしてきたことを、引き続き大事にしていくことも大事です。

予算は、これからの時代に向けて準備をする予算と、市民の命と暮らしを守ることに取り組む予算であります。予算は、ややおとなしい予算としています。それは、いきなり変えようといっても、そうはいかない部分もあります。

課題を課題としてとらえること、それを分析する力、失敗を恐れなくて挑戦すること、どんな状況にも対応できる適応力というものを大事に取り組んでいきたいと思えます。それらを生かすためのチームワークも大切です。そのために意識改革が絶対必要です。市役所内の意識改革を少しずつ進めています。意識改革なくして、組織も結果も変えていくことはできません。

これまで遠野市はいろいろ頑張ってきました。頑張った人が報われる市政をめざしていきたいと思えます。本日は忌憚のないご意見を願います。

## 【3 会長挨拶】

### ○及川増徳会長

4名の新しい委員の皆さん、よろしくお願いいたします。また、市の新三役のもとで開催されるということで、三役の皆さんの就任に祝意を表したいと思えます。

行事、イベント等は感染症対策をして開催されるような状況となってきました。そのような中で、盛岡市で開催された一周駅伝では、遠野中学校の女子が優勝ということで、市民に喜びをもたらしてくれました。

#### 【4 委員及び職員紹介】

##### ○総務企画部長

本日、委員の皆様の出席状況は、25名中、代理出席を含めまして23名の皆様にご出席いただいています。欠席の報告に関しては、一般社団法人遠野市医師会の千葉純子委員、遠野地方森林組合の濱田平八郎委員となっています。

代理出席については、河野好宣委員に代わり熊谷義弘様、佐藤朝則委員に変わりました。千田志保様に出席いただいています。

##### ○鈴木副市長

11月に就任して5か月が経過しました。退職して数年ぶりにこの会議に出席することとなります。よろしく申し上げます。

##### ○佐々木教育長

4月1日に教育長を拝命しました。安心安全に留意しながら学校の管理・運営にあたっていきたいと思います。

#### 【5 報告】

##### ○総務企画部長

それでは次に次第の5「報告」に入らせていただきます。ここからの進行は及川会長にお願いいたします。

##### ○及川増徳会長

それでは次第に従って進行してまいります。報告案件として大項目2項目が用意されている。順次、事務局の説明をお願いします。

なお、質疑については、すべての項目を報告いただいた後に、まとめてお受けしたい。それでは事務局の説明をお願いします。

##### ○財政課長

\* 「令和4年度遠野市一般会計予算の概要について」を説明。

##### ○総務課長

\* 「市の組織改革について」を説明。

##### ○経営管理担当部長

\* 「新型コロナウイルス感染症対策について」を説明。

##### ○市民センター所長

\* 「小さな拠点による地域づくりについて」を説明。

## ○経営企画課長

\*「その他の主要な取組について」を説明。

## ○及川増徳会長

ただ今、事務局から説明があった事項に関し、質問や意見等ありますか。

## ○佐々木栄洋委員

全体に関わって、市長のあいさつで「市民の暮らしを守る」ということがありましたが、市民の生活を守る中で、見直ししていくべきことや、審議会の中で見直ししなければならない点について確認したいです。

産業振興と雇用の確保は、これまでも取り組んでいますが、なかなか効果が出ていません。社会が求める人材というよりは、企業が求める人材、人物像を掲げてはどうかと思います。

遠野ならではの魅力的な観光メニューの開発。遠野高校で新しい遠野物語をつくるプロジェクトで、デジタル技術を用いて新たなデータを用いた取組をしていますが、市が積極的に関わっていない感じがしますので、応援する必要があると思います。

大綱3について、事業実施後の効果が抽象的です。選択と集中という言葉を使っていますが、その理由などの説明を審議会の場で丁寧にしていただきたいと思います。

大綱4のふるさとの文化を育むまちづくり、学校と地域の連携推進事業。総合型自立交通団体としてNPOを立ち上げて8年になり、競泳に取り組みたい生徒に対する支援を立ち上げています。4月から取り組んでいます。何らかの支援をお願いします。

先週、ワクチンの集団接種を受けたのですが、終わるまでに2時間を要しました。当初から2時間かかる計画であったならばやむを得ませんが、何らかのトラブルであったならば、何らかのアナウンスがあつてしかるべきだったと思います。

農業起業塾は、取り組み始めたところで、まだ成果は出ていないと思いますが、積極的な取組をお願いします。

## ○総務企画部長

広報臨時号の中で、市長の施政方針演述の原稿を載せています。市民の生活を守るということは、新市長の公約として、これまでの市の取組を大切にしながら見直しを進めます。

また、市の施策を「見える化」していくことを述べていますが、この取組一つで目的を達成することではなく、大綱の取組全体を通して実現していくことを目指すものです。市民との共創ということが大切です。この考えが根幹にあり、全ての事業がつながっていくものです。

人材について、企業が求める人材ということについてご提言いただきましたので、今後の参考にさせていただきます。

高校とのデジタル分野での連携、あるいは支援といったことは必要なことであり、今後、検討して取り組んでいきたいと思っています。

## ○産業部長

観光に関しては、観光の推進体制の構築と戦略の策定をしていきたいと考えています。商品力と発信力が大事です。具体的な観光商品が見えていないので、観光商品を造成し全国に発信し、ブランディ

ングを図っていき、関係団体と取り組んでいきます。成果があれば、その内容をご報告させていただきます。

### ○学校教育課長

地域型のスポーツということで、コミュニティスクールを中心に取り組んでいますが、部活動の地域移行を進めるということで、国の方向性もそのようになっています。競泳のことが紹介されましたが、先行的な取組ということになり、そのような取組が今後進んでいくと思います。もちろんスポーツだけではなく、文化活動でもそのとおりです。

### ○医療連携担当部長

集団接種については、会場や日程により、待ち時間が多く発生するなどした事例がありました。きちんとしたアナウンスをすべきというのはご意見のとおりでしたので、今後は留意していきます。

### ○産業部長

農業起業塾については、若い年代に対して、これ位のものを生産すれば、これ位の収入が見込めるといったようなことが分かるようにしていきます。

### ○千葉和委員

新しい市長で、リフレッシュして取り組むのだと思います。人口減少が全国の課題であり、完全に止められなくても、緩やかにすることができかどうか。子どもたちが少なくなるのが一番の問題。遠野で農業をやりたいという人は相当数いると思います。しかし住むところの問題もあるので、移住コーディネーターを設置して、移住者をケアできる体制を取ってほしいと思います。

空き家は、よい物件が無くなってきています。下手にリフォームすると新築並みにお金がかかるということもあります。東和町では新規移住就農者むけの公営住宅を整備し、家賃一万円として効果が出ています。

森林のことをいろいろ言っていますが、森林環境譲与税が東京のような森林が無い地域にも人口割で配られています。使い道が無くて、木製遊具を作ったりしているので、友好都市の市民を、向こうの予算で遠野に来ていただき、森林を体験してもらうようなことを考えてはどうかと思います。

観光について、業者のためでもあるが、市民にもプラスになるようにしてほしい。風の丘について、以前は市民ギャラリーあったのですが、そういった市民が活用できる場所がなくなりました。様々な活動のポスターなども張らせてもらえなくなりましたし、ガラス面には絶対に貼らせないという方針とのことです。観光業者だけがもうかって、市民が置いていかれることのないようにしてほしいです。

### ○佐藤正市委員

コロナの3回目接種について。国と県では月曜日段階の状況を火曜日に公表しています。市の接種状況を毎週火曜日には分かるようにしてほしいです。若い世代の接種率が低い、ワクチンが来ていないのか、体制が整っていないのか、受ける人がいないのかどうかを確認したいです。

臨時特別給付金について広報に掲載になっていました。5月末が申請期限ということですが、申請の状況はどうなっているか、前回と比べて申請率は高いのかどうか。また、勸奨はどのように行って

いるのかどうか。せっきくの給付金なので、受けられるようにしてほしいと思います。われわれ民生委員には、対象者などの情報が来ていないのでお手伝いできない状況です。

### ○赤坂委員

コロナの関係で、お祭りや共演会が中止となっています。団体によっては、コロナ禍でも頑張って活動しています。イベントが中止となった際、予算を活動している団体に支援してもらえないかというのを相談したのですが、難しいということでした。もっとフレキシブルに対応できるような予算としてほしいです。

また、イベントの開催について、人的支援が必要となることがあります。自前では人を揃えることが難しく、イベントをできないということがありましたので、人的な支援や保障をお願いしたいです。

### ○菊池セツ子委員

コロナ禍によって、市民の健康状態がどうなっているのかということが心配です。他県では、集団検診を一切やめたとかいう事例もあります。その中で、遠野市では感染対策をして実施してきましたが、その結果はどうなっていますか。

### ○産業部長

移住コーディネートを担う職員は観光交流課に配置していますが、問題はワンストップでの対応ができるかどうかです。

ポスター掲示については、実態を確認しなければなりません、店舗によって大事にしなければならぬものもあります。例えば産直などでは、安心安全。店舗の清潔感、整然と整っていることが大事であるなど、店舗としての事情があるものと思われま。

郷土芸能団体への予算については、それぞれ目的があって予算の議決を頂いています。支援を行うのだとすれば、別に予算化する必要があります。

人的支援は、市の職員も減少している実態もありますが、いろいろな方策等を相談していきたいと思ひます。

空き家の問題は、SMCのサプライヤーパーク構想なども進んでいきますと、住む場所のことが出てきますので市としても力を入れていきたいと思ひます。

### ○健康福祉部長

給付金は、92%の給付率で概ね順調です。4月8日に勸奨の通知を行いました。民生委員への名簿提供については、非課税世帯ということを知られたくない人もいるのではということで、一律の名簿提供はしませんでした、ケースバイケースで柔軟に対応したいと思ひます。

市民の健康状態については、県内でもコロナ対策を優先し、健診を実施しなかったという事例はあります。遠野市では早期発見、早期治療ということで、万全の体制で感染予防を行い、健診を実施しました。岩手日報のがんフォーラムの中で、コロナ禍の中で積極的に取り組んだということで高い評価も頂いています。受診率は横ばいかと思ひますが、市民の健康を守るため、しっかり取り組んでいきたいと思ひます。

### ○総務企画部長

森林環境譲与税については、都市部での使い道については、様々な意見があり、全国市長会などでも話題になっています。他自治体のお金の使い方について遠野市が意見はできませんが、ご提案のあったようなことについて、機会があれば提案していくことも考えたいと思います。

### ○医療連携担当部長

若年層の接種については、6か月後に接種ということで、現在接種の予約を受け付けています。これから接種率が上がってくるものと思っていますが、オミクロンは重症化しにくいという情報も広まっており、今後、接種勧奨に努めていきたいと思っています。

## 【6 その他】

### ○及川増徳会長

それでは次第のその他に入ります。

### ○総務企画部長

本年度第2回の総合計画審議会は、8月頃の開催を予定しています。令和3年度の事業実績とその評価についてご審議いただく予定としています。改めてご案内の通知を差し上げますので、ご出席くださいますようお願いいたします。

### ○及川増徳会長

その他、皆さんの方から、ございませんか。

ないようですので、進行を事務局にお返します。

### ○総務企画部長

会長、進行ありがとうございます。ここで市長からご挨拶を申し上げます。

## 【講 評】

### ○多田市長

本日、初めてこの会議に参加しましたが、よいご意見をたくさんいただきました。非常に良かったと感じました。欲を言えば、この前に各分野でもっと具体の議論ができたらという思いがあります。

雇用のことに関しても、高校のことに関しても。これまでの形式的な部分から、これから具体的にしていきたいと思っています。どこかの有名な人を連れてくるのではなく、市内にいる人材をもっと掘り起こしていきたいと考えています。

観光についても、観光のまちといっていますが、何を観光商品として売り出していくのか。もっと具体的に時間を作って話を聞かせてほしいです。いくつかについては、同じ思いを持っています。皆さんの意見を現実にしていくことで、良いまちにしていけると思います。

ありがとうございました。

**【7 閉会】**

**○総務企画部長**

以上を持ちまして、令和4年度第1回遠野市総合計画審議会を閉会いたします。大変ご苦勞様でした。